

**授業概要**

この講義は、まず国際関係学の基礎理論である現実主義と理想主義について勉強する。その後この講義は国際安全保障や国際連合を中心に扱う。国際連合の役割、PKO、また紛争を防ぐ地域統合の役割等について考えていく。また講義内容を深く理解するためのドキュメンタリー形式のビデオの視聴や新聞の国際欄の講読も行う。

**授業計画**

第1回	本講義の説明
第2回	アメリカ紛争解決政策について（現実主義のケース）
第3回	ゲーム理論：囚人のジレンマについて（現実主義のケース）
第4回	地域統合について（EU 統合）（理想主義のケース）
第5回	国際連盟から国際連合に向けて
第6回	国際連合の役割について その1
第7回	国際連合の役割について その2
第8回	日本の安全保障理事会の常任理事国入りについて
第9回	国連憲章について
第10回	国連平和維持活動（PKO）について その1
第11回	国連平和維持活動（PKO）について その2
第12回	東西冷戦後の民族紛争について
第13回	人間の安全保障と保護する責任について
第14回	ビデオ「ルワンダ難民を追って」を観て
第15回	まとめ
第16回	試験

**到達目標**

国際平和について考え、その国際平和に対して中心的な役割を果たす国際連合の取り組みを理解させる。そして現在新聞記事に記載されている紛争を理解し、その解決のプロセスに対する自分の意見も考えられるように指導していく。最終的には新聞の国際欄を深く理解できるような知識や分析力を養うことを到達目標とする。

**履修上の注意**

16回の講義が一つの流れになっているので毎回必ず出席すること。国際事情について興味のある学生を歓迎する。

**予習復習**

復習を特に奨励する。

**評価方法**

出欠席状況や最終試験の結果及び時折提出を義務づけるリアクションペーパーの内容も重視する。

**テキスト**

石塚勝美『国連 PKO と国際政治：理論と実践』（創成社）